



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第15巻
第6号) 編集後記・購読要項・投稿
内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第15巻第6号) 編集後記・購読要項・投稿内
規. 泌尿器科紀要 1969, 15(6): 472-472

ISSUE DATE:

1969-06

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/120006>

RIGHT:



Vol. 15, No. 6

Acta Urologica Japonica

June, 1969

泌 尿 器 科 紀 要

第 15 巻 第 6 号

1969年6月

随想 人工臓器の今後	木本 誠二	395
排尿障害の臨床的研究	西村 保昭	397
非牽引性肉様膜外睾丸固定術 (DeNetto 術式) について	酒徳治三郎・桐山 晋夫・ 小金丸恒夫・広中 弘・小松 洋輔・岡部達士郎	423
精囊腺における乳酸脱水素酵素の組織化学的研究	龍見 明	428
精液濁度測定の臨床的意義	友吉 唯夫・岡田謙一郎・小松 洋輔・高山 秀則	447
前立腺疾患に対する PPC の治療	杉浦 式・島谷 政佑	450
尿路感染症に対する Cephalexin-Lilly の使用経験	加藤 篤二・小松 洋輔・山下 爵世	454
Urocalun の上部尿路結石に対する排石効果の検討 (二重盲検法による同時対照実験)	加藤 篤二・高橋 陽一・福山 拓夫・岡 直友・ 長谷川辰寿・多田 茂・森 幸夫	460
編集後記・購読要項・投稿内規		472

CONTENTS

Editorial: Future of Artificial Organs	S. Kimoto	395
Clinical Studies on Disturbance of Micturition	Y. Nishimura	397
DeNetto's Orchiopexy: A Procedure of Scrotal Pouch Technique without Traction	J. Sakatoku, T. Kiriya, T. Koganemaru, H. Hironaka, Y. Komatsu and T. Okabe	423
Histochemical Study on Lactic Dehydrogenase of the Seminal Vesicles	A. Tatsumi	428
Clinical Significance of Turbidimetry of the Semen	T. Tomoyoshi, K. Okada, Y. Komatsu and H. Takayama	447
Clinical Applications of "PPC" to Prostatic Hypertrophy and Others	H. Sugiura and M. Shimaya	450
Cephalexin-Lilly for Urinary Tract Infection	T. Katō, Y. Komatsu and A. Yamashita	454
Urocalun for Upper Urinary Stones—Investigation of its Effect on Stone Passage by Means of Simultaneous Control Study in Double Blind Method	T. Katō, Y. Takahashi, T. Fukuyama, N. Oka, T. Hasegawa, S. Tada and Y. Mori	460

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室
Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tokuji KATŌ

編集後記

去る6月7日、当京都市において第3回人工透析研究会を主催した。この会は元来古い学会形式を排除して研究の主体をになう第一線の若手研究者がお互いに腹藏なく討議をつくすのが目的であり、当日は北海道から長崎に至る全国各地より多数の会員が参加され、会はず、工学者の立場からみた人工腎臓の特別講演に始まり人工腎臓の映写に続いて、慢性透析の適用に関する二つのシンポジウムには数多くの追加討論がおこなわれ、きわめて盛会裡に会が終始したことは感謝に絶えない。

なお、随想欄には当日ご出席の本木会長にお願いした「人工臓器の今後」なる玉稿を掲載したからご一読をお願いしたい。

購読要項

1. 発行は毎月（年12回）とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円（送料とも）を前納していただきます。
分売は1冊150円（送料別）。払込みは振替口座番号 京都 4772番 泌尿器科紀要編集部、あるいは第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会は氏名（フリガナ）、住所（雑誌郵送先）、振替または銀行払の別をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込み下さい。
4. 新規に個人で入会のかたには最初の1年購読料1,000円の特典を設けます。

投稿内規（1969年1月改正）

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあけ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位はm, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ , %, pHなどを使用し、は不要です。またBUN IVP NPN PSP TURなども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わずTable 1, Fig. 2等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
A 雑誌の場合 著者名：誌名、巻数：頁数、西暦年次。（論文題名は自由です）
例 1) 中野：泌尿紀要，1：110，1955。
2) Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941。
文献名は正式略称を用いて下さい。
例：日泌尿会誌，臨床皮泌，皮と泌，泌尿紀要，臨泌：J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等
B 単行本の場合 著者氏名：書名。版数，Vol. 数，p. 数，発行所，出版地，年次。
例 1) 加藤篤二：日本泌尿器科全書。Vol. 5, p. 175, 金原出版&南江堂，東京，1960。
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr. : Urology edit. by Campbell. M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963。
8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んでください。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみが行ないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付は致しません。
12. 原稿送り先は606京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第15巻 第6号 昭和44年6月25日 印刷 昭和44年6月30日 発行
定価150円（送料別）

編集発行人 加藤 篤二 顧問 稲田 務 発行所 泌尿器科紀要編集部
606 京都市左京区聖護院川原町53 京都大学医学部泌尿器科学教室 電話 771-8111 学内 5806
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入